

れいわ ねんど じっしほうこく  
令和6年度こどもまんなかクラブ実施報告

## I こどもまんなかクラブの概要

- 〈目的〉 こども・若者の皆さんが、政策に対して意見を伝えて、政策を決めるプロセスに主体的に参画する機会・場を得ることを目的として創設
- 〈対象者〉 奈良県に在住・在学・在勤している令和6年4月1日時点で小学1年生世代～20代の方
- 〈参加方法〉 参加申込フォームに必要事項を記載し、提出
- 〈意見方法〉 Webアンケート、オンライン、対面など

## II こども基本法

第3条 こども施策は、次に掲げる事項を基本理念として行われなければならない。

- 三 全てのこどもについて、その年齢及び発達の程度に応じて、自己に直接関係する全ての事項に関して意見を表明する機会及び多様な社会的活動に参画する機会が確保されること。

## III 期間

令和6年5月1日～令和7年3月31日

## IV 今年、募集した意見の概要

番号	期間	タイトル	方法
#1	令和6年5月14日～21日	・「奈良県こどもまんなか未来戦略」の表紙デザイン案 ・奈良県のよさ	アンケート
#2	令和6年7月10日～8月7日	・「奈良県こどもまんなか未来戦略（案）」への意見募集	アンケート
#3	令和6年7月25日～31日	・「ライフデザイン」にかんするアンケート	アンケート
#4	(アンケート) 令和6年7月18日～8月8日 (対面) 8月20日	・美術館について ・「わたしたちの美術館をかながえよう」の開催	アンケート 対面
#5	(アンケート) 令和6年9月3日～9月17日 (対面) 10月28日	・公園について ・公園について意見発表してくれる人を募集します	アンケート 対面
#6	令和6年9月9日～19日	・学校教育について	アンケート

ばんごう 番号	きかん 期間	タイトル	ほうほう 方法
#7	れいわ ねん がつ にち 令和6年9月18日～29日	・これからの教育 <small>きょういく</small> について	アンケート
#8	(アンケート) れいわ ねん がつ にち 令和6年10月9日 ～20日 (対面) 11月2日	・まほろば健康 <small>けんこう</small> パーク ・「これからの公園 <small>こうえん</small> を考 <small>かんが</small> えよう」の開催 <small>かいさい</small>	アンケート 対面 <small>たいめん</small>
#9	れいわ ねん がつ にち れいわ ねん 令和6年12月27日～令和7年1 月20日	・「若者 <small>わかもの</small> が暮らしやすい奈良 <small>なら</small> の動画 <small>どうが</small> グラン プリ」の「こどもまんなか賞 <small>しょう</small> 」の投票 <small>とうひょう</small>	投票 <small>とうひょう</small>

# V 個別の意見募集

## #1 「奈良県子どもまんなか未来戦略」の表紙デザイン案・奈良県のよさ

### 【質問】

- 表紙アンケート
- 奈良県のよさ (奈良県に「あったらいいな」と思うもの)

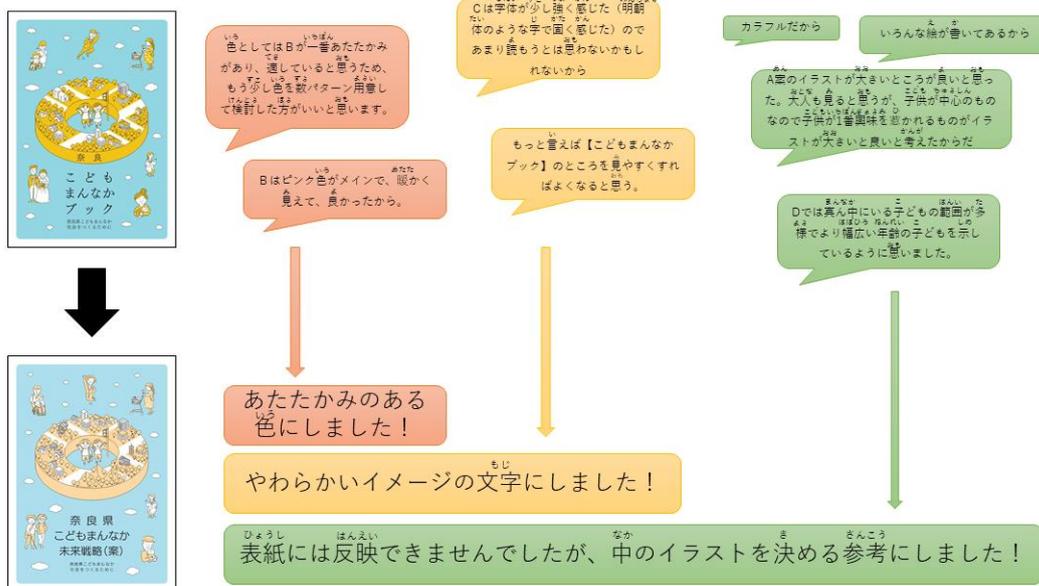
### 【表紙アンケート 結果】

#### 「奈良県子どもまんなか未来戦略」表紙デザイン案アンケート



案	票数	コメント	案	票数	コメント
A	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>★カラフルだから</li> <li>★A案のイラストが大きいところが良いと思った。大人も見ると思うが、子供が中心のものなので子供が1番興味を惹かれるものがイラストが大きいと良いと考えたからだ</li> <li>★いろんな絵が書いてあるから</li> <li>★○の色がポップな感じで良いと思ったからです。「こども=かわいい」みたいな印象付けのない図柄の方が良いと思います。</li> <li>●ちなみにAについては、いかにも公務員がつくったデザインという感じがして個人的には好きではありません。ページを開きたいという動機になりません。</li> </ul>	C	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>★暖かな雰囲気があるから。もっと言えば【こどもまんなかブック】のどこを見やすくすればよくなると思う。</li> <li>★「こどもまんなか」というタイトルから子どもが真ん中にあるデザインの方がいいと考え、CかDの2択かなと思いました。さらに、Cの方がさまざまなキャリアを言議することができるためCを選択しました。</li> <li>★CかDの方が企業の広告に近くいいと思います。</li> <li>★C案は奈良県の真ん中に子供がいて、子供が奈良県を守っているみたいに見えるから良いと思います。</li> <li>★なんとなく</li> <li>★やさしい版ということで、小学生中心に配布予定?であればCの方が子どもや子どものいる保護者の方がわかりやすく、フォントもシンプルなので良いと思っています。</li> <li>●Cは字体が少し強く感じた(明朝体のような字で固く感じた)のであまり読もうとは思わないかもしれないから</li> </ul>
B	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>★Bはピンク色がメインで、暖かく見えて、良かったから</li> <li>★ただ色としてはBが一番あたたかみがあり、選んでいると思うため、もう少し色を数パターン用意して検討した方がよいと思います。</li> <li>●A、B、D案は少し地味なイメージを受けた。</li> </ul>	D	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>★どれも子どもがまんなかにいるデザインが素敵だと思います。街の真ん中に子どもがいることが冒頭にそって一番わかりやすく、Dがよかったのに加え、Dでは真ん中にいる子どもの範囲が多様でより幅広い年齢の子どもを示しているように思いました。また、文字のフォントがシンプルなゴシック体で、読みやすく、内容が入りやすいと思いました。</li> </ul>

#### 「奈良県子どもまんなか未来戦略」表紙デザイン案の意見反映





選ばれた表紙は、「奈良県子どもまんなか未来戦略」（やさしい版）に使われました。

<https://www.pref.nara.jp/secure/315641/miraisenryaku-yasashiiban.pdf>

(奈良県子ども・女性課ホームページ)

【奈良県のよさ（奈良県に「あったらいいな」と思うもの）結果】

- 文化財をモチーフにした旅館があればいいなと思う。近年の宿はホテル等で、綺麗なところが多いけど、奈良の良いところを生かした何かしらを作れば、アピールにも繋がるし、観光客も増えるのでは？  
その点、奈良はそういった宿はあまり見かけない。以前に観光客が奈良に泊まることは少ないとあった。そして、なぜかというならば寺とかで叩き起こされたりしたい。という意見が出たと聞いた。それならばそういった意見を参考にアピールできるところを増やしたらいいと思う。
- 20代としては身近に楽しめる場所が少ないと感じるため、遊園地や水族館・動物園のような施設。または現代アートなどが楽しめる場所やVSパークといった室内施設などがあればいいと感じます。特に今まではそういった施設は大阪に行けばいいという発想だったと思いますが、近鉄や阪神高速などで値上がりが進んでいる状況を考えると県内の遊び場確保は考えて頂きたいです。また、カーシェア、自転車、モバイル充電器、ベビーカーといった民間企業がサブスクで提供しているものを借りることができるところを増やして欲しいです。
- 大きな公園 橋（景色をよく見る） ライトアップやイルミネーション
- 動物園と水族館。
- 大きくて広い安全安心な公園があると良いと思います。どの世代も遊べるような遊具があるとさらに住みやすいと考えます。ずっと家の中には親も疲れるし子供も退屈すると思うからです。
- 子供図書館 子供向けの本や図鑑が置いてある場所 プラネタリウムがあったりブランコやハンモックで本が読める。
- ゲームセンター クレーンゲーム チョコザップ 絵の教室 リニアの駅 ポケモンセンター
- ボールとかで遊べる広い公園 コンビニ
- 中高大生気軽に使える、勉強スペース、団欒スペースがもっと増えると良いなと思っています。
- 納得できる給与水準や条件で働くことができる仕事
  - ・コワーキングスペース：単に場所の提供だけではなく、ビジネスチャンスや素敵な人との出会い、交流の場→FAB施設やチャレンジショップなどで交流を生み出す仕組みが必要だと思っています。
  - ・居住地の紹介に関する支援（住宅なんちゃら情報のような民間サービスだと勧誘がすごい。
- 大きな本屋
- デリバリーのある飲食店、喫茶店、食堂



いずれも費用・制度などの観点からすぐに実現するのはむずかしいですが、奈良県が実施する施策の参考にします。

## #2 「奈良県子どもまんなか未来戦略（案）」への意見募集

### 【質問】

○「奈良県子どもまんなか未来戦略（案）」に対する意見

### 【結果】

同時に実施したパブリックコメントとともに、すべての意見を読み、必要に応じて「奈良県子どもまんなか未来戦略」に反映させました。反映させた例は以下のとおりです。

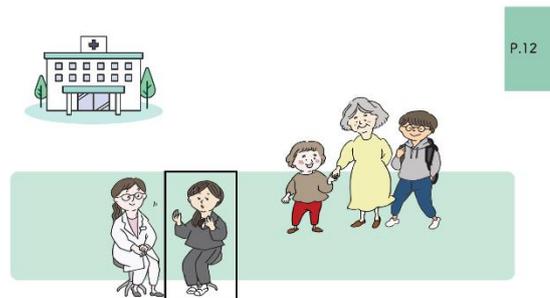
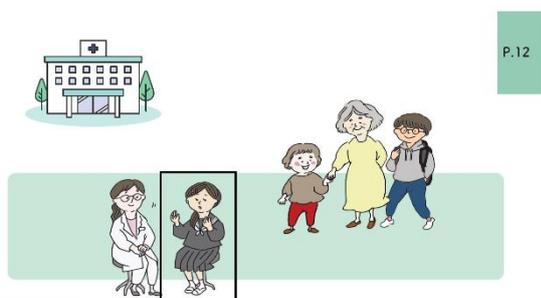
#### ●やさしい版の記述の追加

(1) 子ども・若者の可能性を広げていくためのジェンダーギャップの解消  
ジェンダーギャップをなくす取組を行います。  
ジェンダーギャップとは、たとえば、「女の子だからかわいらしくしないといけない」「男の子だからまんしなくないといけない」といったまちがった思い込みから生まれる、男女の間の格差です。ジェンダーギャップがあることで、ふだんの生活でいやな思いをしたり、将来なりたい仕事を選べなかったりします。  
このようなことが起きないようにするための教育や情報発信に取り組みます。



(1) 子ども・若者の可能性を広げていくためのジェンダーギャップの解消  
ジェンダーギャップをなくす取組を行います。  
ジェンダーギャップとは、たとえば、「女の子だからかわいらしくしないといけない」「男の子だからまんしなくないといけない」といったまちがった思い込みから生まれる、男女の間の格差です。ジェンダーギャップがあることで、ふだんの生活でいやな思いをしたり、将来なりたい仕事を選べなかったりします。  
このようなことが起きないようにするための教育や情報発信に取り組みます。  
**また、性的マイノリティ（LGBTQ+）の理解促進にも取り組みます。**

#### ●イラストの変更



策定した「奈良県子どもまんなか未来戦略」は以下のホームページで公開しています。

<https://www.pref.nara.jp/67621.htm>

(奈良県子ども・女性課ホームページ)

### #3 「ライフデザイン」にかんするアンケート

#### 【質問】

- 働くことについて
- 結婚について
- 子どもをもつことについて
- 性や身体のことについて
- 将来かかるお金について
- 自分の人生や将来の生活のことで、知りたいこと、不安なこと

#### 【結果】

いただいた意見をもとに、ライフデザインについて学べる動画を作成しました。

(いただいた意見は、個人の尊厳や気持ちに関することであるため、ここには掲載しません)



作成したライフデザイン動画は以下のホームページで公開しています。

<https://www.pref.nara.jp/68132.htm>

(奈良県子ども・女性課ホームページ)

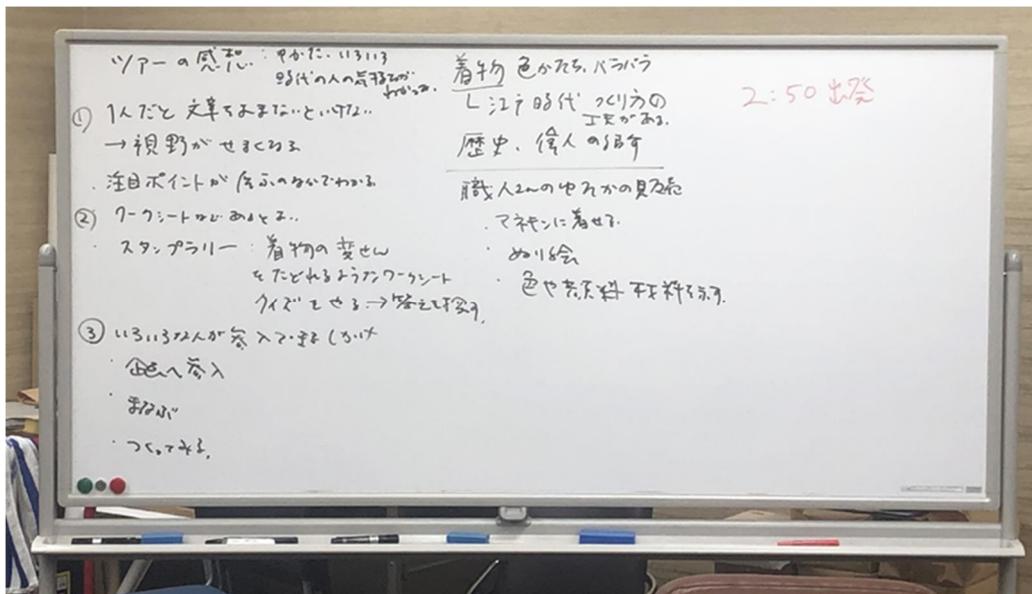
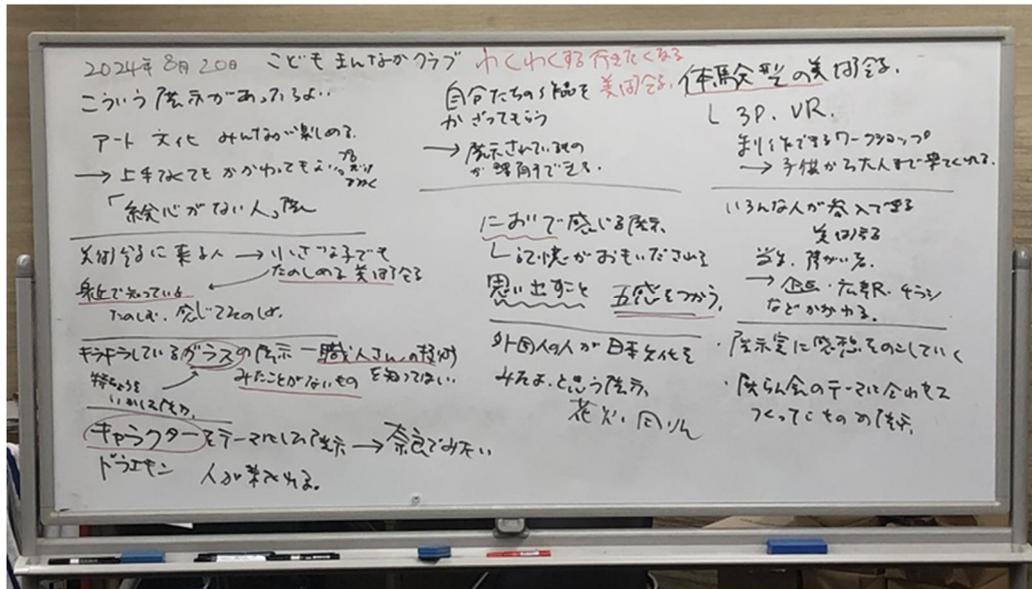
#4 美術館について・「わたしたちの美術館をかんがえよう」の開催

【質問】

○奈良県にどんな美術館があったらよいですか

【結果】

8月20日(火)、「わたしたちの美術館を考えよう」というイベントを開催しました。  
 イベントで出た意見は以下のとおりです。



当日の様子は以下のホームページで見ることができます。

[https://www.youtube.com/watch?v=\\_WZ88Ibyh-I](https://www.youtube.com/watch?v=_WZ88Ibyh-I)

(奈良県公式総合チャンネル 2024年8月25日(日曜日) ニュース番組「県政フラッシュ」)

また、事前のアンケートで出た主な意見は以下のとおりです。

- 昔の絵とかたくさん見て見たい。
- 新しい技術を使った展示とか見てみたい。
- 子ども向けの楽しい美術館。子どももわかりやすい。難しい漢字が多いので子どもも読めるように。実際に触ったり体験できる美術館。
- 誰でも気軽に入れる美術館。
- 奈良の魅力をより知れる美術館

例) 相撲発祥の地奈良について

奈良の変遷について

奈良の伝統工芸について

奈良の建築物

- ・ 季節に関わる展示が行われている美術館
- ・ 「知る」美術館だけでなく、「体験する」「考える」「深める」美術館

例) デザインしてみよう

見えているものは人それぞれ違う～知覚～

- ・ 美術を楽しむ一歩になる美術館

例) 仏様の見方

美術館ってなに？

身近にあるデザイン

- 美術品がただズラッと並んであって難しい説明が書いてあるだけというのは子供にとっても大人にとってもあまり興味が惹かれないかなと思う。実際、美術品が好きな人だったら全然良いと思うが、やはりあまり興味がない人にとっては「美術館に行こう！」という気持ちにはならないと思う。

だから子供も大人も毎日のように行きたくするような美術館にする必要があると思う。

- ・ 子供に分かりやすい説明を難しい説明の横に設置する
- ・ 体験型ブースを作る
- ・ 子供用の簡単な美術館の説明が書いてあるパンフレットを作るなど

奈良県内外でも奈良県立美術館の存在を知らない人が多数いると思う。だからSNSなどで情報を発信したり、県のホームページに大きく見出しするなどして「奈良県立美術館はこんなところだよ！」というのを全面的に押し出していくことが重要だと考える。

- 奈良に現代アートの美術館もあっても良いのかなと思います。
- 体験や、子供も楽しめるイベントがある美術館です！
- テーマパークのような体験型の美術館には興味がある。3Dゴーグルとかで映像を見れたり、実際に絵を描く体験などがあればやってみたい。そういえば子供の頃に知的好奇心を満たすような場所に行ったり、体験するようなことがなかった。

また、古墳時代や飛鳥時代などの昔からあるものだけでなく、新しさがほしい。奈良の人だけで

なく、子供連れや高齢者、障害者や外国人、LGBTQ+などの人に対してフレンドリーな施設がいい。また、AI、SDGSといった次世代のテクノロジーやこれから生きていくうえで必要となる知識、価値観などをアートを通して、勉強できたら個人的にはいいと思う。子供から大人まで学習したり、いまを知れる、体験できるような美術館がいい。

また奈良県は、障害者アートの取り組みがあったと思う。大分前だが奈良県の施設が番組で取り上げられているのを見たことがある。そのような取り組みがあること自体知っている人は少ないのではないか。障害者アートがあつたりするといいか

- どんな目的で、どのような効果を出したいかによって理想が変わってくると思いますが、奈良県の観光地として来ていただけるようにするには、SNSスポットを作れるような美術館が建設的かと思います。現在日本にたくさんの美術館がある中で、人が集まっている美術館の特徴として『SNSで話題の』が文句です。実際に滋賀の佐川美術館もSNSで話題になりそこから旅行の観光本にも掲載されている。また美術館にきた人も『SNS映え』するスポットで写真を撮り、『#美術館』『#佐川美術館』『#滋賀』と入れて投稿しているほどである。人気も非常に高く館内も現在のプロジェクトマッピングが使われているほど現代的であった。

どのような用途として、今回美術館を改装するかその目的によって変わってくるかと思ひます。

- ワークショップのある、体験できる美術館。学校の教科書や授業等で習ったことから繋がって楽しめる美術館。

- 大河ドラマや話題になっている時代背景に即したテーマ選定がされた展示会があると行ってみたいと思ひます

➡ 以上の意見(当日発表及び事前アンケート)を踏まえて、『わたしたちの美術館 教育普及事業』が計画されました。令和7年度に「こどもまんなかクラブ等の意見を取り入れたワークショップ」や「所蔵作品展をベースにした対話型鑑賞教育プログラム」を実施します。

## #5 公園について・公園について意見発表してくれる人を募集します

### 【質問】

- 奈良県の公園
- 公園の思い出・体験
- 理想の公園
- 県民大会における意見発表者の募集（詳細は下記）

意見発表者募集/こどもまんなかクラブ



公園について意見発表してくれる方を募集します~!

- ・奈良県では、毎年、道路や公園にかかわる人々が集まる「県民大会」を行っています。この大会では、道路や公園の大切さ、特に奈良県内で公園をつくらせたり、直したりすることを支えてもらえるように、奈良県の状況や希望を国に伝えることを目指しています。
- ・今回は、この大会で、「公園の大切さや今後期待すること」を発表してくれる方を募集します。
- ・これまで生活の中で、「公園があっ良かった!」「公園があっうれしい!」と感じたことはありませんか? 「こんな公園が欲しい!」「こんな公園があったらいいのに!」と考えたことはありませんか? あなたの体験や願いを、10月28日(月)におこなわれる県民大会で発表してみませんか? (当日会場に来られない場合には、事前に撮った動画を流すこともできます。)
- ・なお、奈良県では、「みんなが楽しく過ごせる公園」を目指して、トイレをきれいにしたり、道の段差をなくしたりする「バリアフリー化」を進めています。また、障害をもっているかどうかに問わず、すべての子どもが遊べる公園として、まほろば健康パークに「インクルーシブ公園」をつくる予定です。
- ・「奈良県を良くしたい!」と願っている皆さんの無い思いや期待をお待ちしています!

★募集内容(ぼしゅうないよう)★

道路と公園についての県民大会で、公園についての意見を発表してくれる方を募集します。

○日時(にちじ)  
・令和6年10月28日(月曜日) 10時30分~12時00分(予定)

○場所(ばしょ)  
・奈良ロイヤルホテル 鳳凰の間(奈良県奈良市法華寺町254-1)  
<https://nara-royal.co.jp/access/>

○発表時間(はっぴょうじかん)  
・11時35分頃~5分間程度、公園についての思い出や体験・感想、今後の期待などについて発表してもらいます。  
※当日会場に来られない場合には、事前に撮った動画を流すこともできます。

○対象者(たいしょうしゃ)  
・こどもまんなかクラブに所属する方(こども・若者) 1名程度

○募集締め切り(ぼしゅうしめきり)  
・令和6年9月17日(火曜日)

○その他(そのだ)  
・会場(または動画を撮る場所)への交通費(電車代など)は県の定める範囲内でお渡しします。謝礼金はありません。



お問い合わせ先  
奈良県 公園企画課 総務企画係 北村  
〒630-8501 奈良県奈良市 登大路町30  
TEL: 0742-27-7517  
FAX: 0742-27-7488  
E-mail: ryokuchi@office.pref.nara.lg.jp

奈良県 NARA-KEN

### 【結果】

10月28日(月)、道路と公園についての県民大会で意見発表がおこなわれました。  
発表された意見は以下のとおりです(当日の発表原稿より)。

公園に色々な木や自然がたくさんあれば、生き物観察をしたり木登りにチャレンジしたり、大人も子供も集まりたくなる、と考えるので、これからの公園については、よくあるような、周りだけに木が生えている公園とはちがい、色々な種類の木があちこちに集まって生えていて、動物や野鳥と共生できる森のような公園がいいです。

そこでは生き物の観察ができたり、自然について学べるといいなと思います。

他には赤ちゃんから遊べる木のおもちゃのコーナーや、読書を楽しめる野外図書館やカフェ、水遊びができる小川があると大人も子どもも行きたくなると思います。

なので、そういう姿になるような整備をしてほしいと思います。

安全な遊具が少ないと感じます。また、ケガや熱中症になったときに、水道や日陰が近くにあるとは限らないと考えるので、これからの公園については、カラフルで新しく、使いやすい遊具がある公園の雰囲気が明るくて良いと思います。

また、段差、じゃり道の少ない公園は、皆さんがさまざまな用途で集まることができると思います。

暑さや寒さの対策が少しでもされている公園は、安心して遊ぶことができると思うので、日陰や休憩所を増やして、多くの方が安全に過ごせる姿になるような整備をしてほしいと思います。

また、事前のアンケートで出た主な意見（「理想の公園」、「奈良県の公園に求めること」）は以下のとおりです。

●ベンチがたくさんある広い公園がほしい。人がいっぱい集まると平和な感じがするから。お花を見て疲れが取れるハーブガーデンがある公園がほしい。

●ブランコ 滑り台 雲梯 鉄棒のある公園

●遊具がカラフル、新しい、安全な公園。

防犯、防災対策がされている公園。

夏は暑さ対策（ミストなど）、冬は寒さ対策がされている公園。

イベントがある公園。

例、公園の室内で〇〇づくり体験、遊具や敷地を利用したスポーツ大会など。

段差、砂利道、硬いコンクリートなどの地面をなるべくなくす。

休憩所がある公園。

ボールや球技を気軽にできる安全な公園。

●福島県南相馬市の高見公園みたいな公園が奈良にあったらいいなと思います。

以前南相馬市に住んでいたのですが、広大な土地に、大人向けの健康器具、小学生向けのアスレチック、幼児向けの滑り台付き大型遊具、全年齢の子供向けの滑り台巨大遊具、屋根付きの巨大トランポリンとボール遊びができる人工芝区画がありました。

朝に遊びに行くと近所のご老人や犬の散歩をしている人と交流するようになり、昼に遊びに行くと同世代の子供連れの方と交流するようになり、夕方に遊びに行くと小中学生の子達と交流するようになりました。

奈良県内に公園はたくさんあるけど、遊具が少なく、大きい子供達が遊んでいると未就学児は危なくて遊べない状況です。

いついってもみんなが遊べる公園が理想です。

そこで他の方と自然に交流できたらもっと嬉しいです。

理想の公園のイメージとしては、奈良市の柏木公園と天理市のコフンと平群の冒険広場が1つの公園にある感じです。

また、昨今の暑さで夏場は公園で遊ぶのは危険なので、屋根付きの公園が増えたらもっとありがた

いです。

- 地元の人が定期的に集まり、地域の絆が深められる場所になって欲しい。

具体的には、お祭りやイベントをやって、いつもの公園よりちょっと特別なことでいろんな人があつまり、地域にこんな人がいるんだ！という顔見知りを増やしていく。

公園が地域の人と繋がる一つの方法になりつつ、公園利用する人が増えるといいなと思う。

- 自分の近所の公園を例に挙げるとすると、雑草が生い茂り遊具もあまり充実していない。砂場に猫のフンが落ちていたり衛生面でも子供が安心して遊べるような場所にはなっていないと思う。地区には公園がいくつかあるが、6年前くらいまでは公園も人がたくさんいたのに今では2、3人、ほとんど遊んでいる人を見かけない。あまり整備がうまくいっていないからこそ人が公園で遊ぶという気にならないんだと思う。

あとは、今はとても暑い時期なので公園で遊ぶと思う人も少ないんだと思う。だからこそ噴水などがあれば涼めるし水遊びも可能になると思う。季節に応じた対応も必要となってくると考える。

また近年では災害が起こったり大変な場面を迎えることが多いと感じる。公園も災害に備えるような設備も必要じゃないかと考える。奈良県民は防災意識があまり高くないからこそそういう対策から始めるべきだと思う。

- 欲を言えば家のすぐそば（隣とか、歩ける距離）に大きい公園がほしい。住宅街を作るときに公園も整備してほしい。駅前や駅近にも作ってほしい。

家にキャンプ用品があるのでキャンプできる公園が近くにあるといいと思う。また、家みたいにくつろげる公園が近くにほしい。

とくに若者が楽しめる公園が少ない。若者が集まれる公園、大阪のりんくうエリアのようなきれいで若者が楽しめる公園を整備してほしい。

スケボーやラジコン、ボール遊びなどが出来る公園が近くにないので、遊べる公園を増やしてほしい。

インクルーシブ遊具がまだ少ないと思うので整備してほしい。

## #8 まほろば健康パーク・「これからの公園を考えよう」の開催

### 【質問】

- 公園の利用
- これからの公園
- まほろば健康パークについて

### 【結果】

11月2日(土)、「これからの公園を考えよう」というイベントを開催しました。  
当日の様子は以下のとおりです。



「公園にあつたらいいもの」として以下のような意見が出ました。

- 大きいアスレチック ●大きいこどもも小さいこどもも楽しめる遊具
- 祖父母とでも遊べる遊具 ●健康遊具 ●音を鳴らすことができる遊具
- 移動や遊びに使えるトロッコ ●まわりに水があって、手押し相撲ができる小さい土俵
- サッカーコート ●ドッジボールコート ●長いローラーすべり台
- 自転車コースのような、公園中にはりめぐらされたレール ●トランポリン
- 大人数(4人など)で乗れるブランコ ●ふわふわドーム
- 芝すべりができる場所 ●花火ができる場所 ●火が使える場所
- 動物(ネコ)とふれあえる場所 ●猫カフェ ●ドッグラン
- 水遊びができる場所 ●遊べる水道 ●魚釣りができる場所
- スペースが区切られていて、ピクニックができる場所
- 想像力が広がる○(まる)が地面に描かれている広場 ●ハンモックを借りることができる
- 木陰が楽しめたり、登ることができたりする大きな木

- おまごとができるお店 ●<sup>みせ</sup> ●<sup>やたい</sup> ●キッチンカー
- <sup>やがい</sup> ●<sup>とけい</sup> ●ゲームセンター
- 木陰などに自由<sup>じゆう</sup>に動か<sup>うご</sup>かすことができるベンチ ●<sup>ようしき</sup>のトイレ
- <sup>あし</sup> ●<sup>くつ</sup> ●<sup>あら</sup> ●<sup>ばしよ</sup> ●<sup>ちゅうしゃじょう</sup> ●<sup>ちか</sup> ●ミストシャワー
- <sup>よやく</sup> ●<sup>なして</sup> ●<sup>つか</sup> ●<sup>たいいくかん</sup> ●<sup>ちゅうしゃじょう</sup> ●<sup>こんざつじょうきょう</sup> ●<sup>わか</sup> ●<sup>る</sup> ●<sup>システム</sup>

➡ #5と#8に<sup>かんれん</sup>して、<sup>こうえん</sup> ●<sup>かん</sup> ●<sup>ならけん</sup> ●<sup>しさく</sup> ●<sup>い</sup> ●<sup>か</sup> ●<sup>は</sup> ●<sup>り</sup> ●<sup>す</sup> ●<sup>て</sup> ●<sup>い</sup> ●<sup>か</sup> ●<sup>の</sup> ●<sup>と</sup> ●<sup>お</sup> ●<sup>り</sup> ●<sup>で</sup> ●<sup>す</sup>。  
 (第7回<sup>だい</sup> ●<sup>かい</sup> ●<sup>こ</sup> ●<sup>ども</sup> ●<sup>こ</sup> ●<sup>そ</sup> ●<sup>だ</sup> ●<sup>す</sup> ●<sup>い</sup> ●<sup>しん</sup> ●<sup>ほん</sup> ●<sup>ぶ</sup> ●<sup>が</sup> ●<sup>い</sup> ●<sup>ぎ</sup> ●<sup>し</sup> ●<sup>り</sup> ●<sup>ょう</sup> ●<sup>ぼ</sup> ●<sup>つ</sup> ●<sup>す</sup> ●<sup>い</sup> ●<sup>の</sup> ●<sup>り</sup> ●<sup>よ</sup> ●<sup>り</sup> ●<sup>扱</sup> ●<sup>粹</sup>)

## 令和7年度予算(案) こども・子育てに関する施策

**取組方針⑨ こども、子育てにやさしいインクルーシブなまちづくり**

### ぬくもりあふれる公園プロジェクト

全ての世代にやさしい公園機能を拡充するため、県営都市公園の施設・設備の設計・整備を実施

- ①主要な園路のバリアフリー化【4公園】
 

手すりのない階段

整備イメージ

手すりの設置

段差の解消

R6年度 馬見丘陵公園(工事)  
 竜田公園(工事)  
 R7年度 馬見丘陵公園(工事)  
 奈良公園(設計)
- ②すべての世代にやさしいトイレの整備【5公園】
 

トイレ(現状)

整備イメージ

トイレの洋式化

オストメイト、おむつの交換台の設置

R6年度 大洲池公園(工事)  
 R7年度 馬見丘陵公園(設計)  
 大洲池公園(工事・設計)  
 竜田公園(設計)  
 大和民俗公園(設計)  
 奈良公園(設計)
- ③授乳施設の設置【5公園】
 

整備イメージ

整備イメージ

整備イメージ

R6年度 大洲池公園(工事)  
 R7年度 馬見丘陵公園(設計)  
 大洲池公園(工事・設計)  
 竜田公園(設計)  
 大和民俗公園(設計)  
 奈良公園(設計)
- ④おもいやり駐車場の設置【5公園】
 

整備イメージ

R6年度 —  
 R7年度 馬見丘陵公園(設計)  
 大洲池公園(工事・設計)  
 竜田公園(設計)  
 大和民俗公園(設計)
- ⑤休憩施設の設置【1公園】
 

整備イメージ(花の通スキの丘)

R6年度 馬見丘陵公園(工事)  
 R7年度 馬見丘陵公園(工事)

### まほろば健康パークの機能強化

すべての人が利用できる、インクルーシブな公園を目指し、まほろば健康パークの機能を強化するため、基本設計等を実施

#### イメージ図

障害のある方もアクセス可能なアウトドア・密林エリア

様々な子どもたちがいっしょに遊び場を創るプレイパークエリア

アウトドアエリア

多様な人の交流を促す集点となる交流エリア

日常に盛況な子どもも自然を感じておもいやりあふれる大規模広場エリア

大規模広場

インクルーシブ化に向けた遊具や重用を両立する障害対応エリア

テニスコート

9

## #6 学校教育について

## #7 これからの教育について

### 【質問】

- 小学校に入るまでの教育（就学前教育）
- 小学校・中学校・高校における教育・課題
- その他教育に関すること

### 【結果】

こどもまんなかクラブへの意見照会結果（質問毎の主な意見）	
<p><b>【質問1】</b> 小学校に入るまでの教育についての質問です。このころは、こころと身体がおおきく成長する大切なときです。このころの教育をもっとよいものとするために、どのようなことが必要・大切だと思いますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 小学校に入學していきなり生活習慣や行動が変わるよりも、入學する前から慣れるように少しずつ練習をしていくことは大切と感じます。</li> <li>● 運動、様々な体験学習。自然や動物、虫に触れる体験。運動をして遊んだり、想像する力を養うこと。</li> </ul>
<p><b>【質問2】</b> 教育（小・中・高）についての質問です。大人になって、生活していくために、学校教育という学びを通して、どのような考え方や力をつけることが必要・大切だと思いますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 認知機能などの見える学力を重視するより、いわゆる非認知機能、学力では見えない能力が大切。コミュニケーション力、協調性など。</li> <li>● 人に迷惑をかけないこと、宿題とかを嫌でもやるのが大事だと思います。</li> </ul>
<p><b>【質問3】</b> 学校についての質問です。学校が古くなったり、教育に関わる先生の仕事が多く、子ども向きあう時間が取りづらくなったり、いろいろな課題があります。学校での教育をもっとよいものとするために、どのようなことが必要・大切だと思いますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 先生を増やす、先生になりたい人を増やす。教師以外でもできる仕事（丸つけや給食の監視など）を他の人に任せること。</li> <li>● 学校の先生が忙しい状況は早く変えたほうがいいと思う。これからは一層、先生が研修を受けてリスキリングできる環境も大事</li> <li>● 学校の施設をよくして欲しいです。自分の通っていた小学校はエアコンが整備されていたが、学校にはまだ古い設備の教室があるみたいです。</li> </ul>
<p><b>【質問4】</b> 地域や家庭との関わりについての質問です。 学校と、地域や家庭が協力して、子どもの学びやはぐみを支えたり、子どもから大人になっても学びを続けていくために、どのようなことが必要・大切だと思いますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学校の近くや地域の人と協力してフィールドワークを行うことや、地元の産業や歴史を学ぶ機会は大変だと思います。</li> <li>● 地域の人と関わる人が多いといいと思います。自分が行っていた小学校では、稲刈り体験や、田植え、ふるさと学習とかがありました。その時に教えてくれた近所の人のことはよく覚えてます。</li> </ul>
<p><b>【質問5】</b> 小学校に入るまでの教育についての質問です。このころは、こころと身体がおおきく成長する大切なときです。このころの教育をもっとよいものとするために、どのようなことが必要・大切だと思いますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 不安がある子には指導員が隣に着いてもらう。</li> <li>● 障害や悩みを理解することが大事だと思います。学校で車椅子体験をしてくれて、足が不自由な人の悩みがわかりました。そのあと、障害のある人を見たら、助けてあげることがないかとか、考えるようになりました。</li> </ul>



「第3期奈良県教育振興大綱」は奈良県公式ホームページから見るができます。

(<https://www.pref.nara.jp/54336.htm>)

こどもまんなかクラブ 意見聴取フィードバック		R7.3 教育振興課
<p>県では、3月に奈良県の教育の総合的な方針を定める「第3期奈良県教育振興大綱」を策定しました。この策定作業にあたっては、案作成の参考とすることを目的に、こどもまんなかクラブを通じてこども・若者のみならずからご意見を聞き取りました。以下に、いただいた主なご意見と、それらのことをどのように大綱に記載しているかを示しています。大綱は、県のホームページからご覧いただけます。（県HP： <a href="https://www.pref.nara.jp/54336.htm">https://www.pref.nara.jp/54336.htm</a>）</p>		
<p><b>質問1：就学前教育をもっとよいものとするために、どのようなことが必要・大切かご意見をうかがいました。</b></p> <p><b>【いただいた主なご意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動や友達との遊びの時間がたくさんあればいい</li> <li>・小学校に入學した時のキャップが大きい</li> </ul>	<p><b>【大綱には、以下のことについて記載しています】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就学前の時期に、こころと身体を健やかに育むことの大切さ</li> <li>・幼・保・小の内消な連携・接続を図る取組の推進</li> </ul>	
<p><b>質問2：小学校・中学校・高等学校での学びを通して、どのような考え方や力をつけることが必要・大切かご意見をうかがいました。</b></p> <p><b>【いただいた主なご意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で考えて意見をしたり行動する力</li> <li>・コミュニケーション能力や協調性を身につけることが大事</li> </ul>	<p><b>【大綱には、以下のことについて記載しています】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題発見・解決能力や意見を述べる力等を育成することの大切さ</li> <li>・他者への思いやりや人間関係を築く力、社会性などを育む取組の推進</li> </ul>	
<p><b>質問3：学校の色々な課題に関して、学校での教育をもっとよいものとするために、どのようなことが必要・大切かご意見をうかがいました。</b></p> <p><b>【いただいた主なご意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・先生や学校に関わる人を増やしたり、研修を受ける機会をつくる</li> <li>・学校の施設をよくしてほしい</li> </ul>	<p><b>【大綱には、以下のことについて記載しています】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教員の確保対策の推進、支援スタッフの配置・拡充、研修システムの構築</li> <li>・学校の施設整備の推進</li> </ul>	
<p><b>質問4：学校と、地域や家庭との関わりについて、どのようなことが必要・大切かご意見をうかがいました。</b></p> <p><b>【いただいた主なご意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人と関わる人が多いといい</li> <li>・大人が勉強したり、学ぶ大人を増やしたほうがいい</li> </ul>	<p><b>【大綱には、以下のことについて記載しています】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校と地域や家庭の連携、地域全体で子どもの成長を支える取組の充実</li> <li>・生涯を通じた学びの大切さとスポーツや文化に親しめる環境づくりの推進</li> </ul>	
<p><b>質問5：様々な状況に置かれた子どもたちすべてが、教育や支えを受けられる社会にするために、どのようなことが必要・大切かご意見をうかがいました。</b></p> <p><b>【いただいた主なご意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達を大事にしたり、障害や悩みをわかってもらうことが大事</li> <li>・地域がこどもや若者と第三の居場所に関わる仕組み</li> </ul>	<p><b>【大綱には、以下のことについて記載しています】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様性や、一人一人がお互いを大切な存在と認めることの大切さ</li> <li>・社会全体の課題と捉えること、学校以外の受け皿になる居場所づくりの大切さ</li> </ul>	

※このほかにも、たくさん貴重なご意見をいただき、大綱案作成にあたっての参考にさせていただきます。ありがとうございました。

#9 「若者が暮らしやすい奈良の動画グランプリ」の「こどもまんなか賞」の投票

【質問】

奈良県が実施する「若者が暮らしやすい奈良の動画グランプリ」で、「こどもまんなか賞」を決めるための投票を行いました。

【結果】

投票結果に基づき、以下の作品が「こどもまんなか賞」に選ばれました。

(子育て部門)

作品名「この街と、君と。」 作者：ひゅえら様



(家族部門)

作品名「七五三」 作者：momo様



(パートナーとの関係部門)

作品名「奈良で、生きていく」 作者：yoji様



➡ 受賞作品は、奈良県こども・女性課の公式ホームページから見るすることができます。

<https://www.pref.nara.jp/item/319532.htm>

(奈良県こども・女性課ホームページ)

## VI おわりに

「奈良県子どもまんなかクラブ」の実施を通じて、子ども基本法の理念のひとつである「子ども・若者の意見表明機会の確保」について第一歩を踏み出すことができました。一方で、量的・質的にもまだまだ改善できるところがあると感じています。

また、単に意見を言ったり聴いたりするだけでなく、その意見を実現させるにはどうすればよいのか、実現にいたるまでの障害は何かを考へる必要があると認識しています。さらに、意見が述べられることで、誰かの行動の変化につながることを期待されます。その誰かは、意見を聴いた側、すなわち奈良県のような行政のみならず、たとえば、意見を述べた側である子ども・若者のみなさんかもしれません。

以上のことをふまえて、引き続き、「奈良県子どもまんなかクラブ」を始めとする子ども・若者の意見聴取を充実させていきます。

令和6年度子どもまんなかクラブ実施報告（令和7年3月）

発行 奈良県地域創造部子ども・女性局 子ども・女性課

奈良市登大路町30番地 TEL：0742-27-8603